

平成 23 年度 旭川大学（経済学部・保健福祉学部）FD 研修会実施要領

テーマ：「大学における教育評価について」

趣旨：

今日、教育の質の向上が喫緊の課題とされるなか、「学生が良く考えることを教える」という主体的な学びを支援することに関しては、スタンダードな方途が定着しているとは言いがたい。学生が入学から卒業にいたるまでに教養教育、専門基礎、専門教育の 3 段階を経て多様なレベルの入学者に対応しつつ専門的なコアカリキュラムへの体系的な展開が図られなければならない。基礎学力の充実を目指す段階から専門的な科目へと動機づけるためには相互に密接に関連する教育プログラムがうまく機能しているのか、その効果を検証する必要性が生じてくる。この教育システムの構築と運用をはかるため、①立案（学習目標）・②実行（学習量・教育手段・教育環境）・③点検（教育目標達成度の評価）・④改善といういわゆる「PDCA サイクル」が順次形成されなければならない。

本研修の主要なテーマは、その点検のさい教育目標が確実に授業運営を通じ達成されているか、具体的な教育現場の実情を通覧することによって、成績評価、教育方法の効果的な改善を模索する教員の自主性・自発性を支援する観点から考察したい。

日時：2011 年 7 月 30 日（土曜日）9：00～14：30

場所：北辰会館 2 階第 1 会議室

基調講演講師： 北海道立教育研究所所長 穂積 邦彦 先生

タイムテーブル：

8：50 集合

①9：00～9：20 研修の意義について（20分）

（司会）（信木 FD 委員長）

②9：20～10：50 基調講演（90分）

北海道立教育研究所所長 穂積 邦彦 先生

③10：50～11：20 質疑応答（30分）

④11：20～11：30 学長挨拶（10分）

旭川大学学長 山内 亮史 先生

11：30～12：30 昼休み（60分）

⑤12：30～13：00 私の評価法（30分）保健看護学科 小山 満子 先生

⑥13：00～13：30 私の評価法（30分）経済学部 吉地 望 先生

⑦13：30～14：00 グループディスカッション（30分）※

⑧14：00～14：20 グループ発表（20分）（経済学部・保健看護学科・コミュニティ福祉学科ごとに 5～6 人の小グループに分かれて意見を集約したのち全体発表に臨みます）

⑨14：20～14：30 まとめ（司会）（10分）

14：30 研修終了

※事前アンケートの総括（7月9日締め切り）によってテーマを設定します